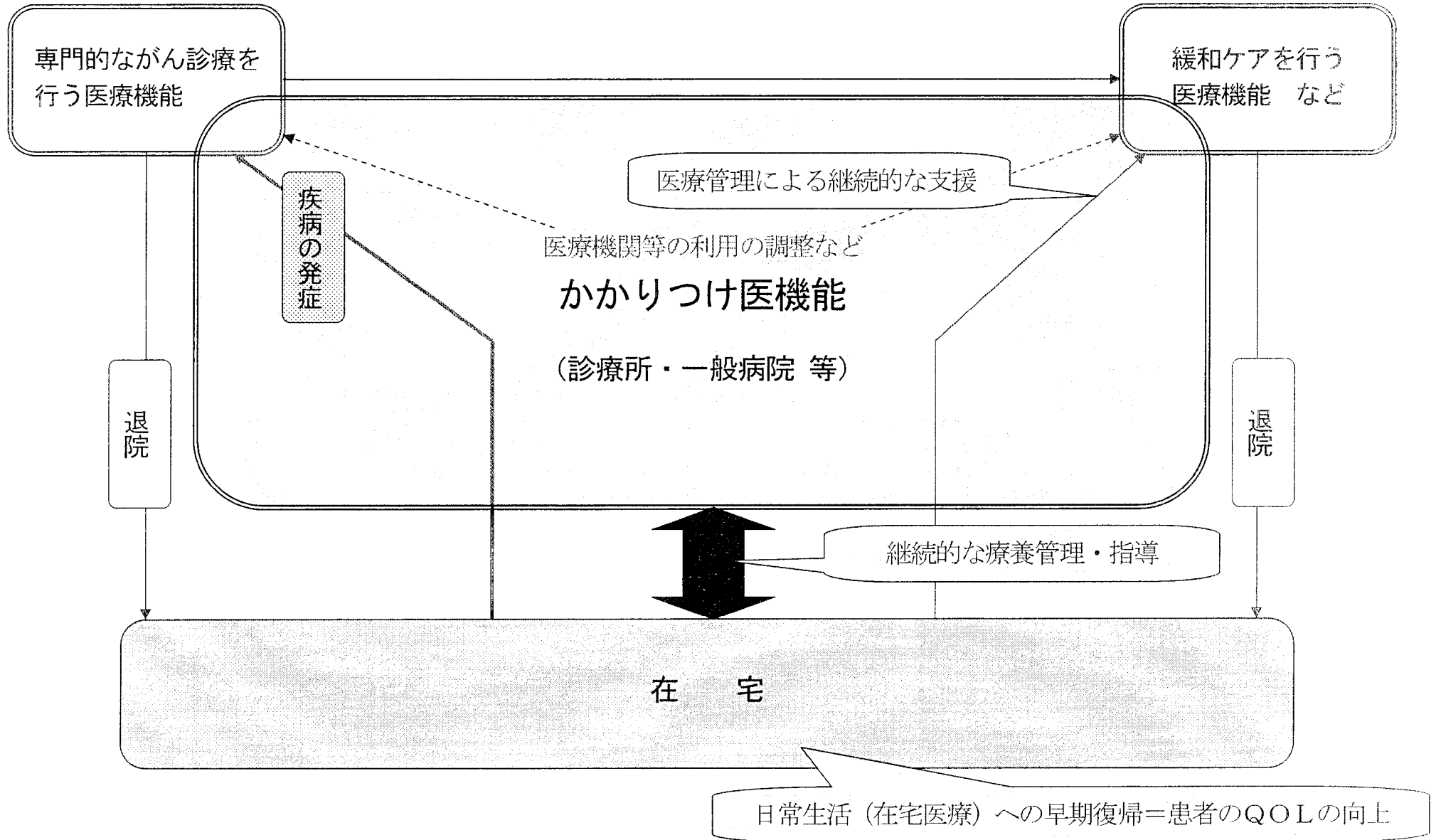


主要な事業ごとの医療連携体制

～ 患者本位の主要な事業ごとの医療連携体制 ～

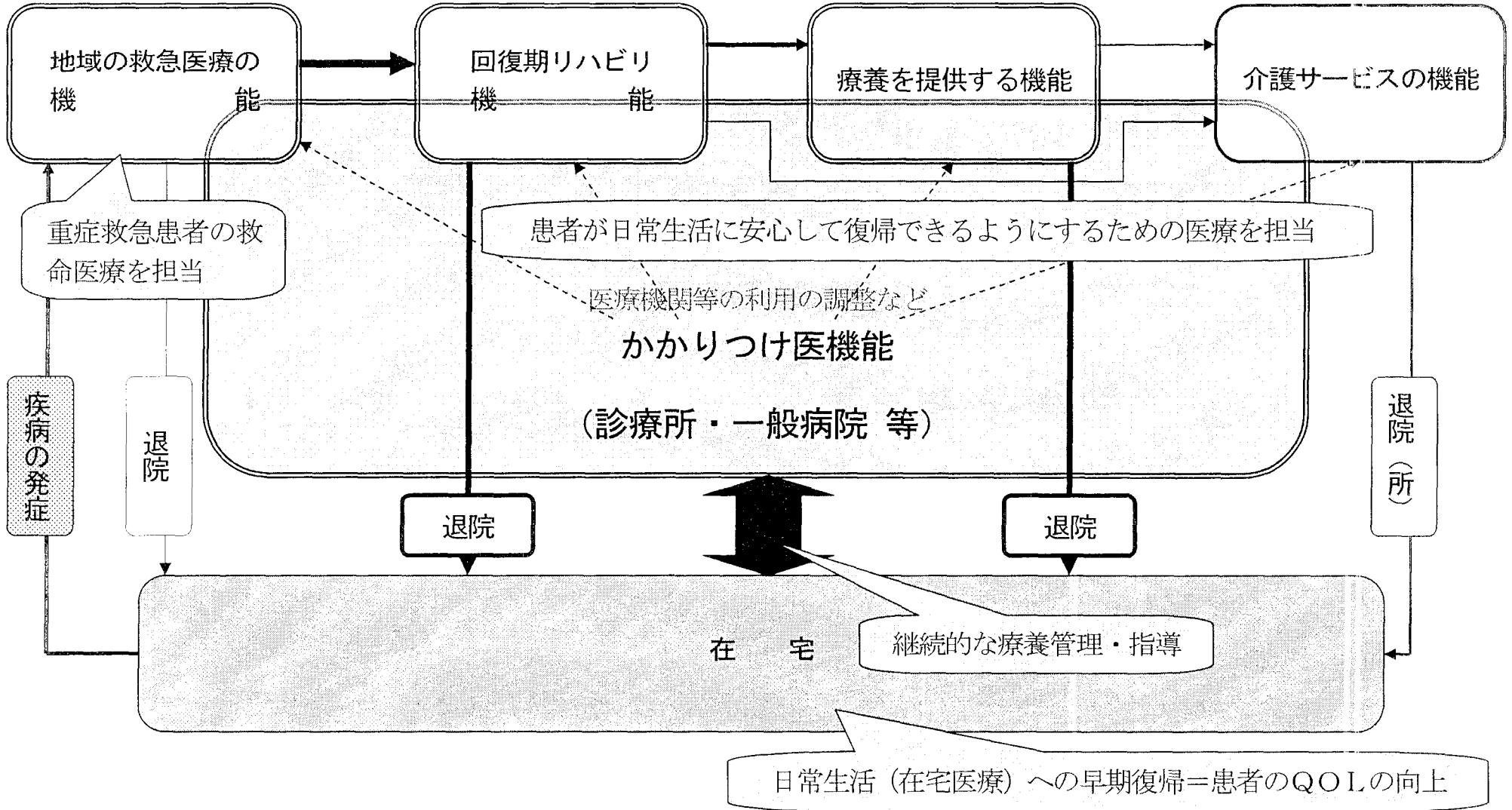
医療連携体制のイメージ（「がん」の場合）



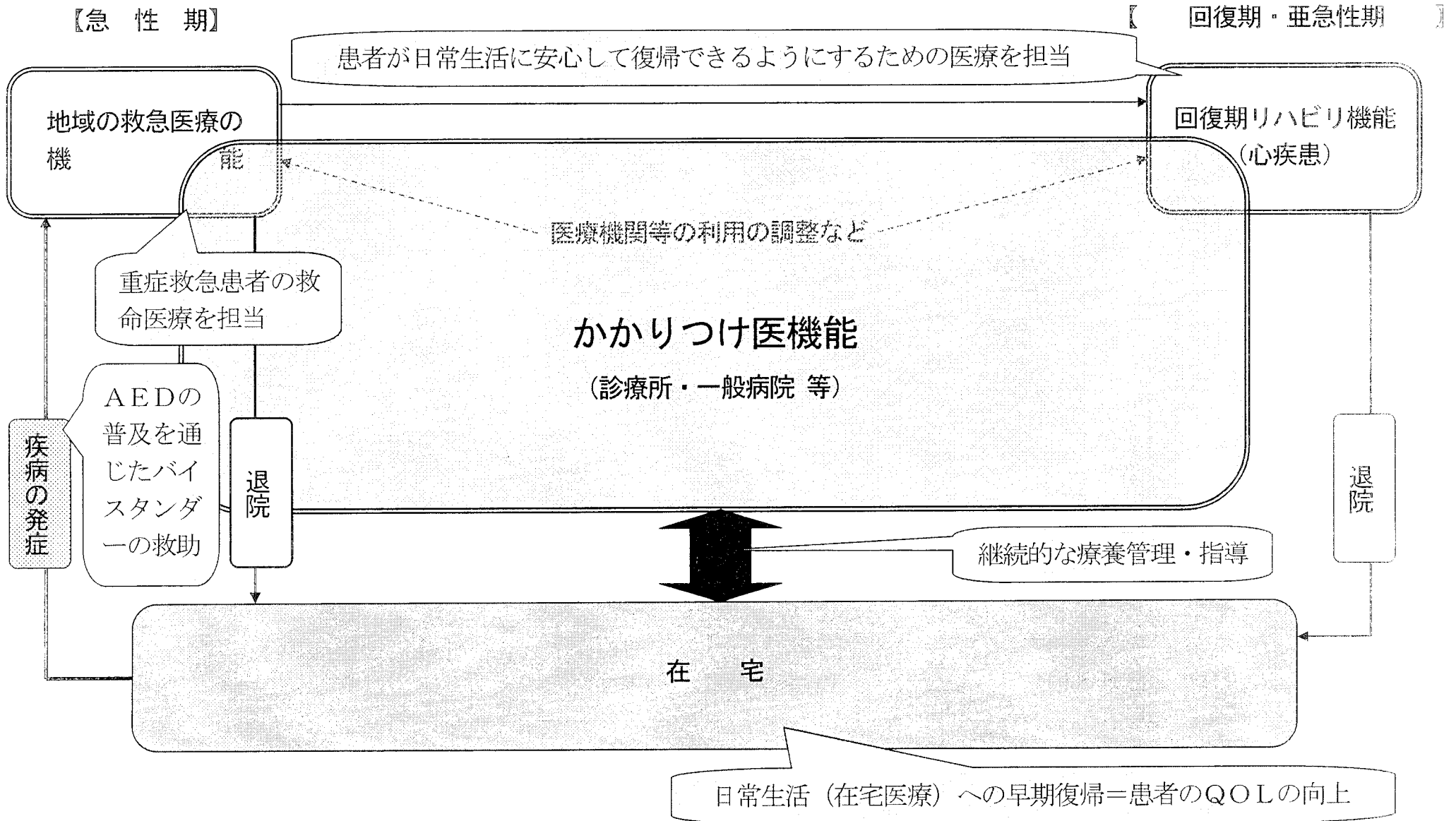
医療連携体制のイメージ（「脳卒中」の場合）

【急性期】

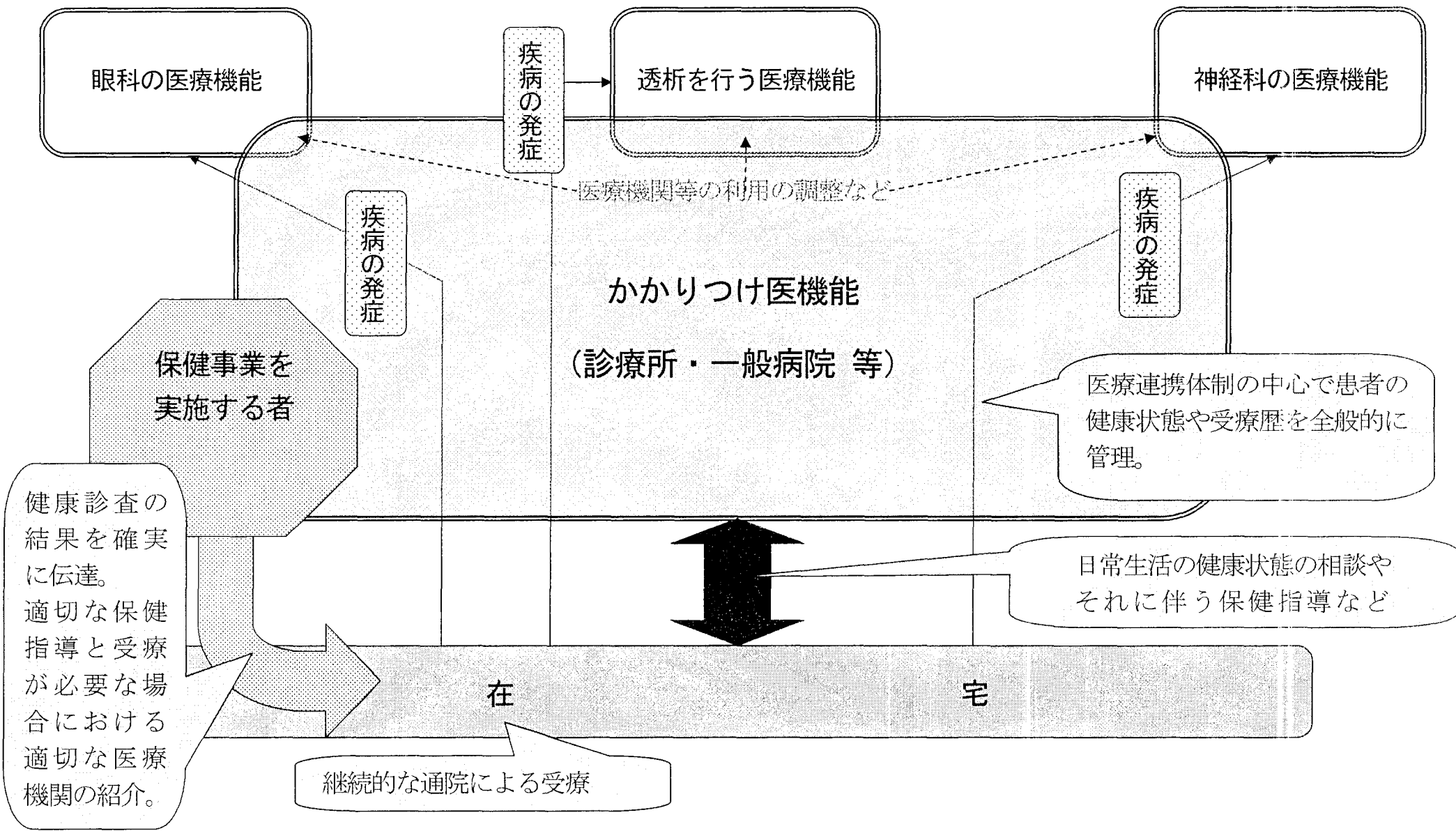
【回復期・亜急性期】



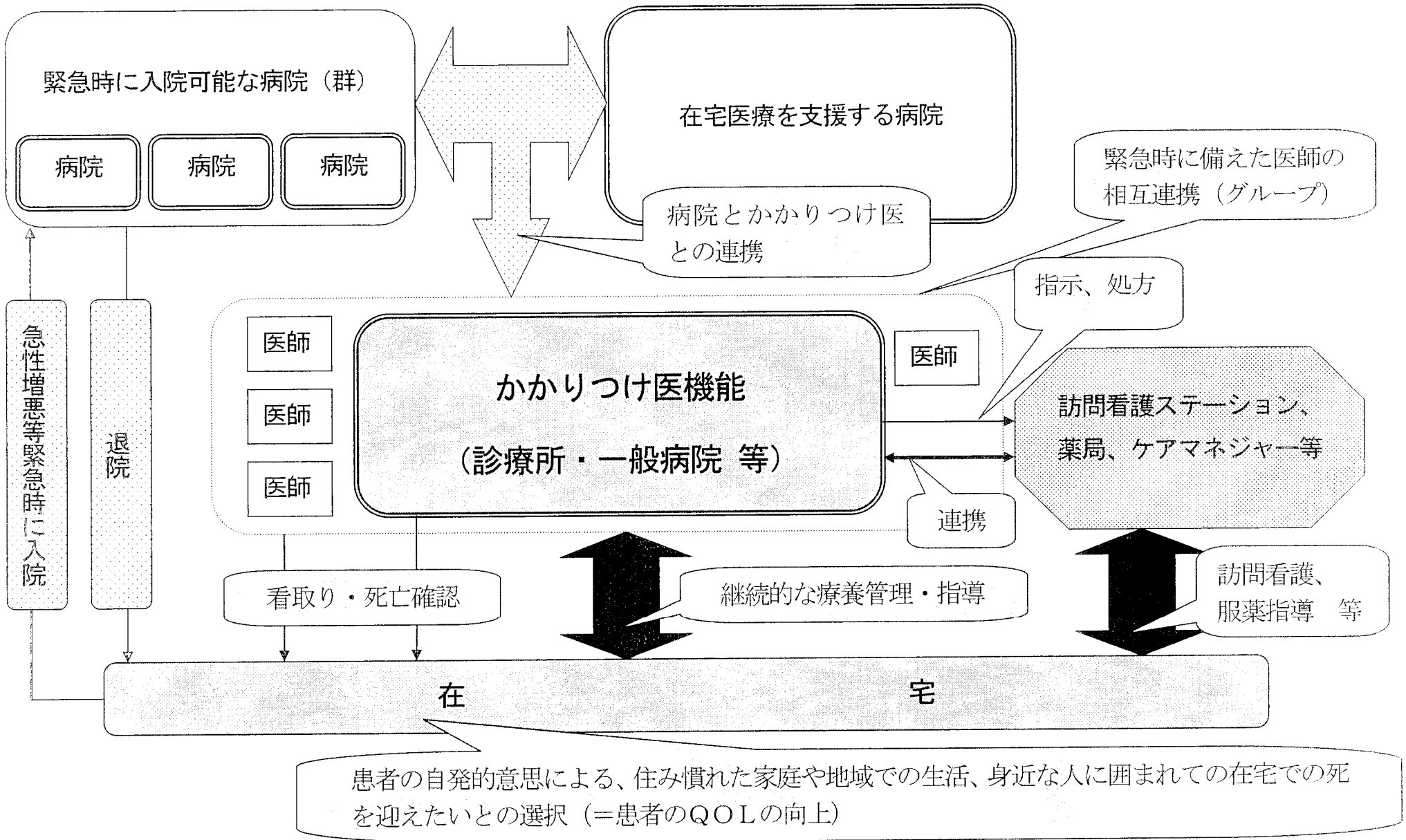
医療連携体制のイメージ（「急性心筋梗塞」の場合）



医療連携体制のイメージ（「糖尿病」の場合）

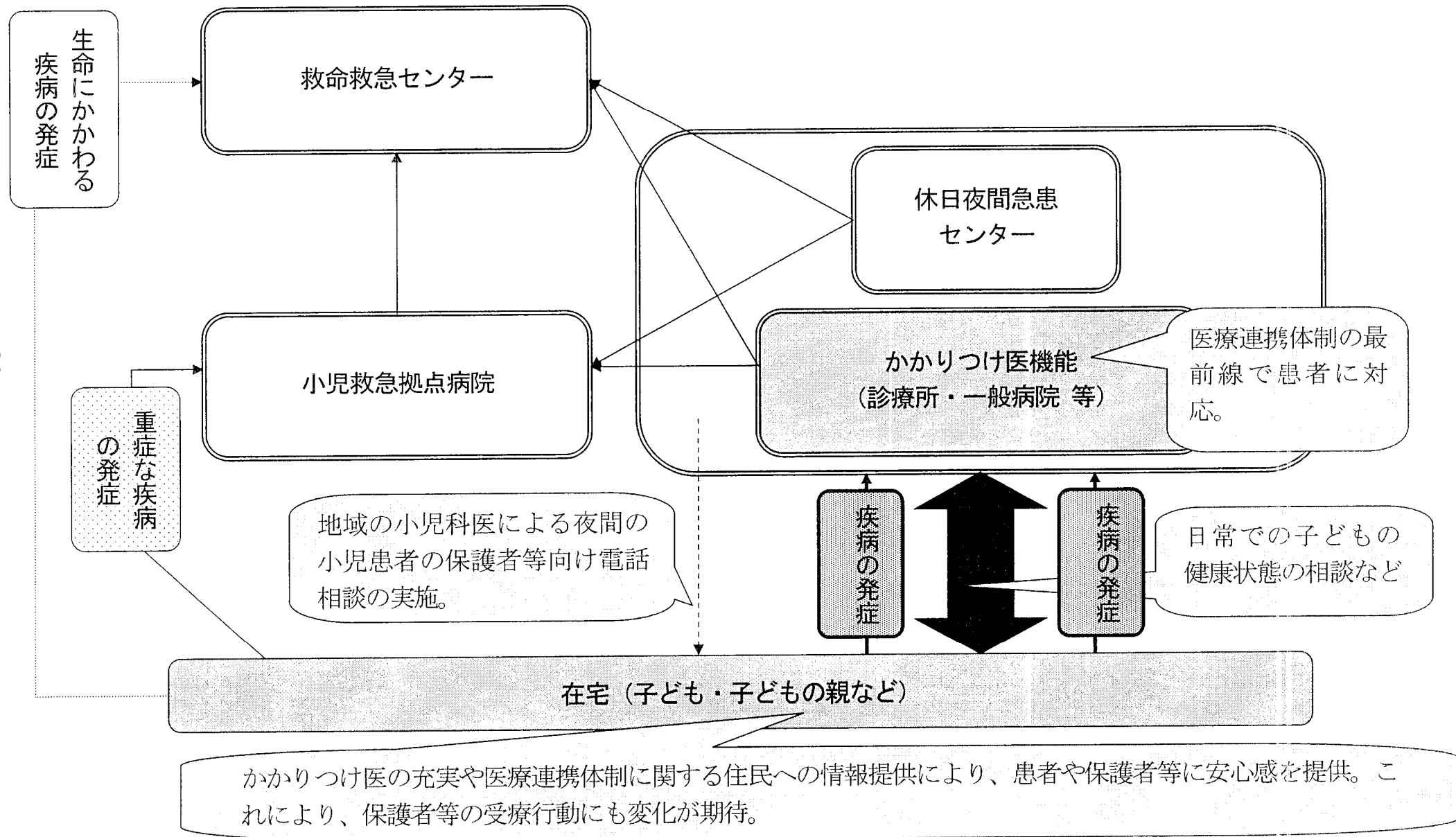


診療・介護ネットワークのイメージ（「終末期ケアを含む在宅医療」）

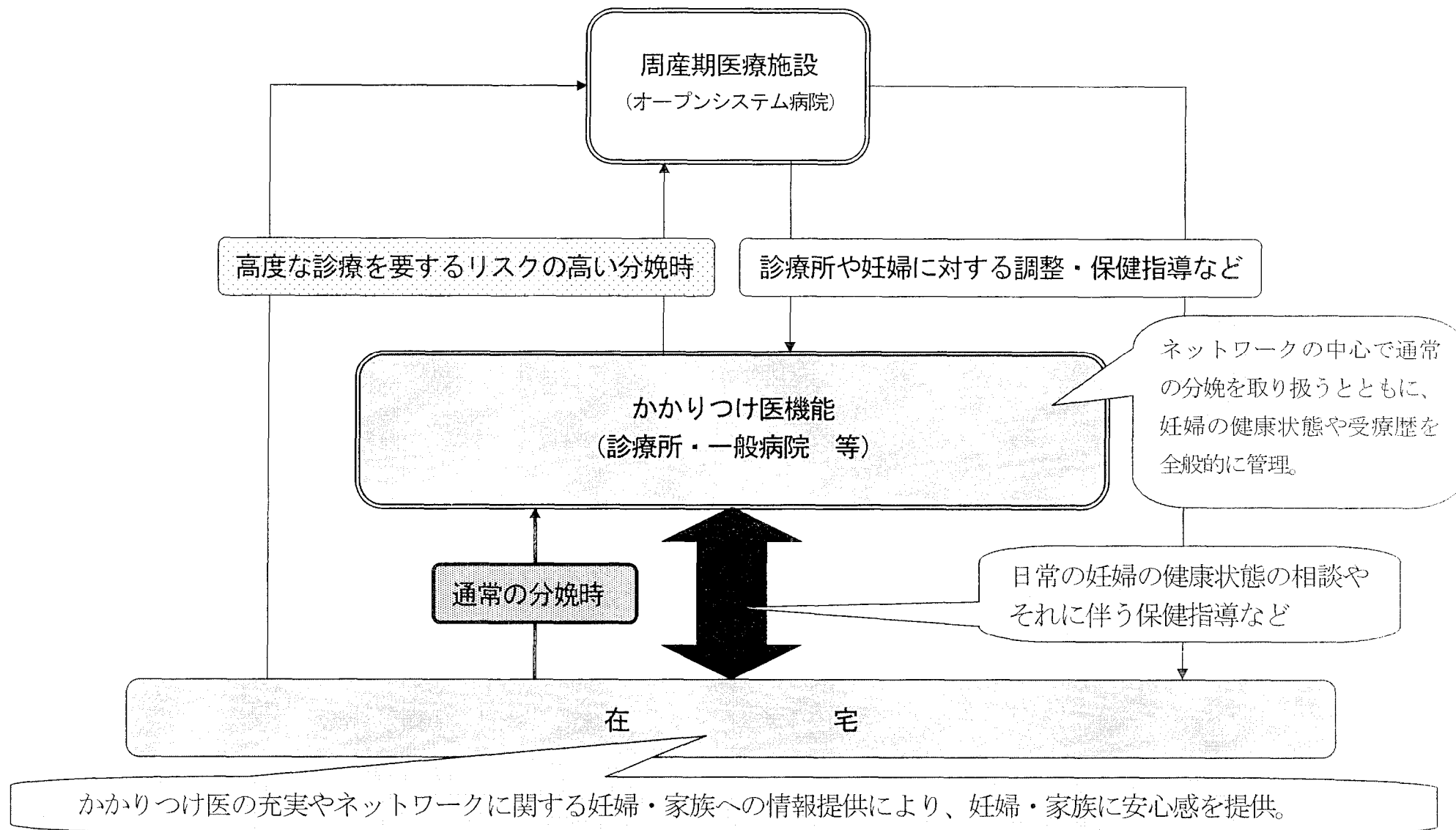


医療連携体制のイメージ（「小児救急」の場合）

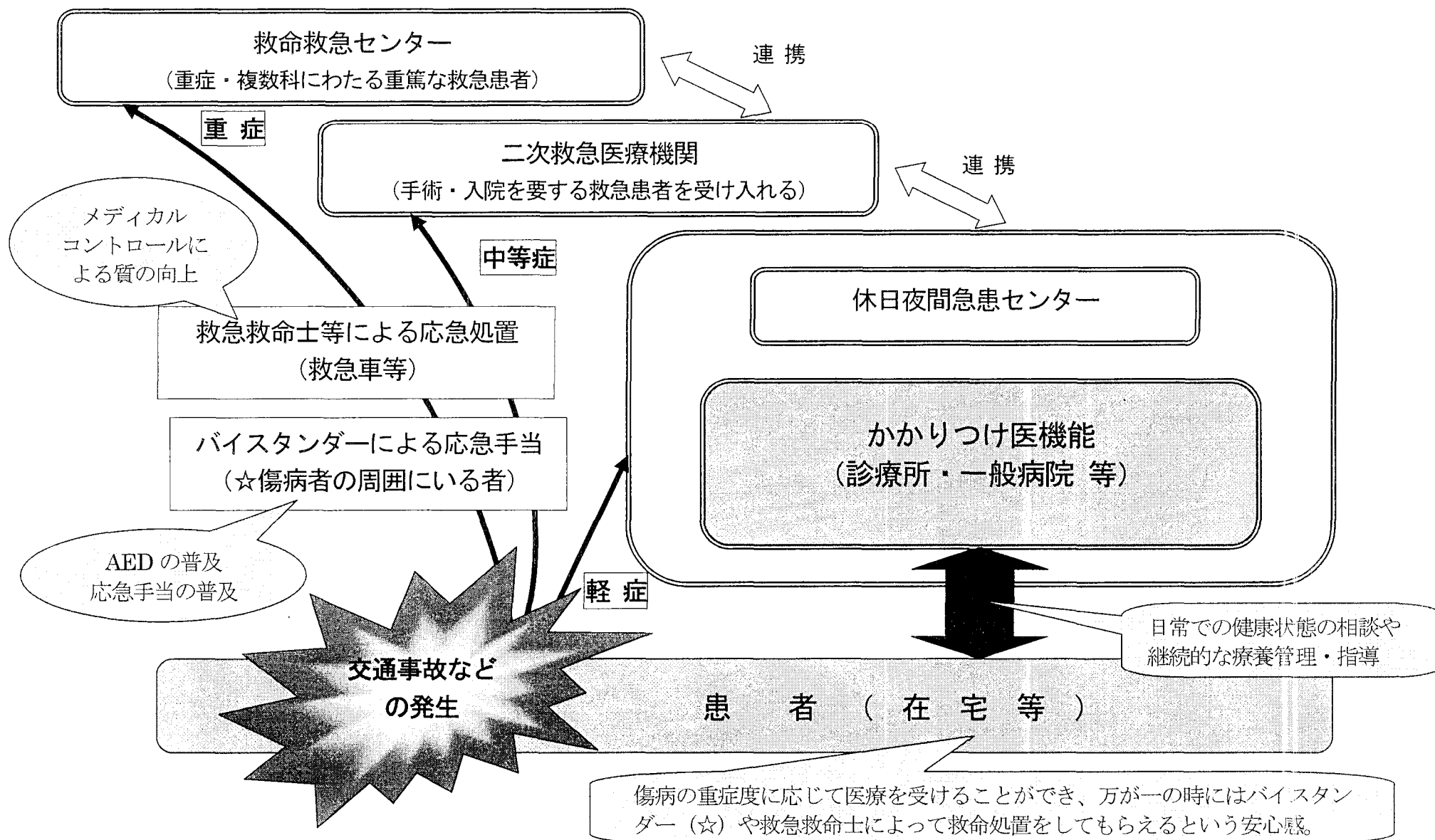
30



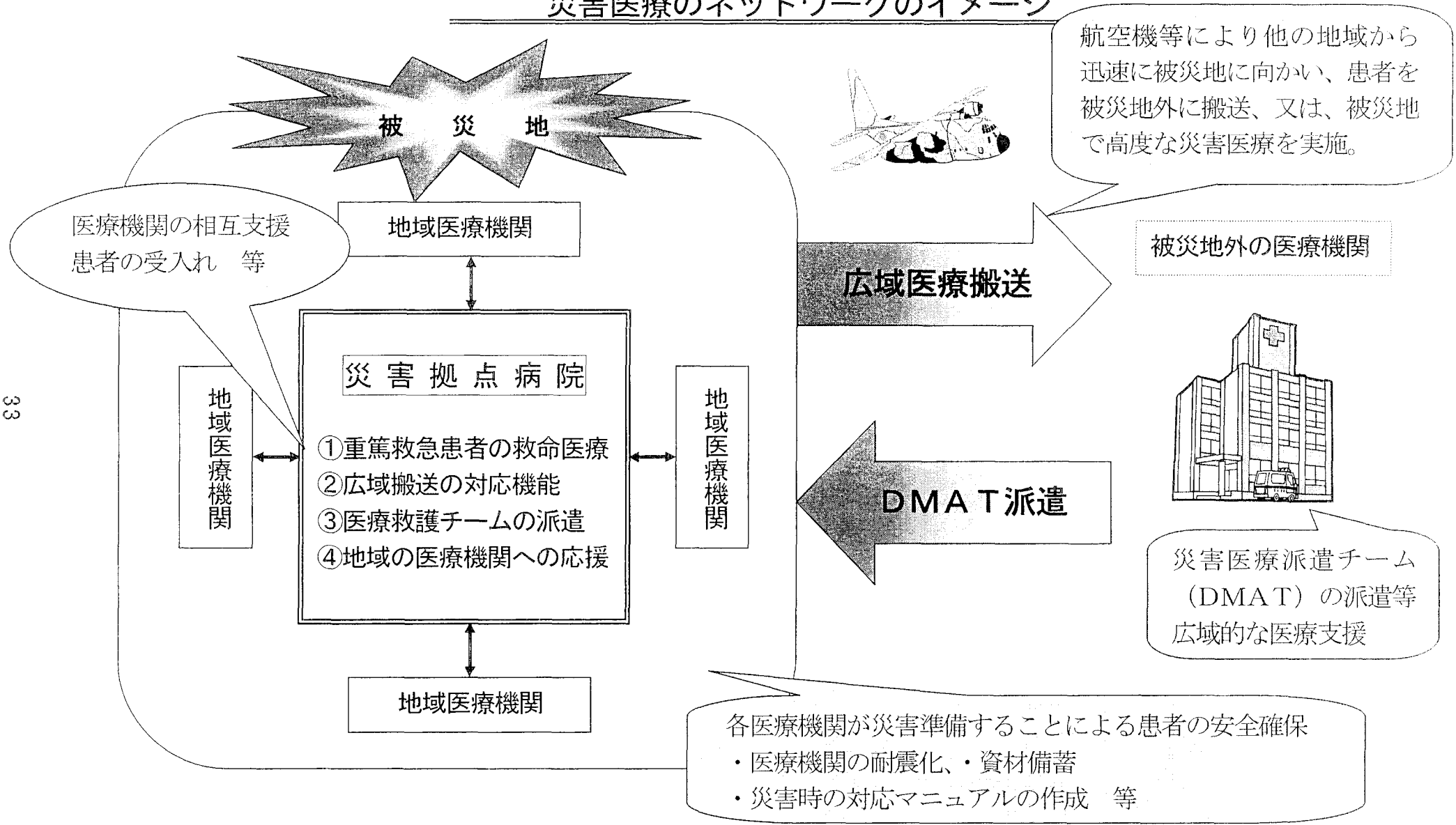
周産期医療ネットワークのイメージ（「周産期医療」の場合）



医療連携体制のイメージ（「救急医療」の場合）



災害医療のネットワークのイメージ



へき地医療を実施する医療連携体制のイメージ

- ◇ へき地医療は通常の圏域を越えて拠点となる医療機関がへき地にある診療所とネットワークを形成し、へき地診療を担うものである。
- ◇ このため、医療連携体制は都道府県の区域を念頭において実施するものである。

